

DAS-105 衝撃計測システム

■ DAS-105 は衝撃の計測、解析を先進テクノロジーにて直感的な操作で行える計測システムです。衝撃応答スペクトル解析（SRS）機能をはじめ様々な解析が可能で製品の脆弱性の発見や包装設計の改良などに役立てることができます。

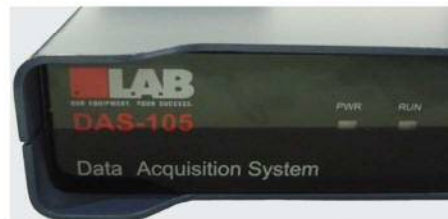
機能

- デュアル DSP 搭載で 8ch まで対応可能(標準は 4ch)
- プラグ&プレイ USB インターフェイス
- ICP やアナログ入力対応
- 24bit のアナログ・デジタル変換
- 各チャンネルは 192KHz のサンプリング周波数
- プログラマブルアンプ内蔵、ICP シグナルコンディショナー搭載
- 0.1-100ms のパルス波を計測可
- トリガーは自動、手動切り替え可
- FFT、タイムドメイン、ショックリスポンス、フォース/たわみ、RRS 解析可
- 多様なフィルターのオプション
- ハーフサイン波、矩形波、台形波、クロック信号、三角波、ノコギリ波を検出可

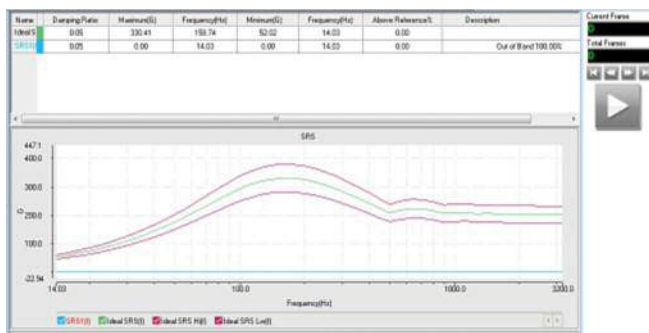


特徴

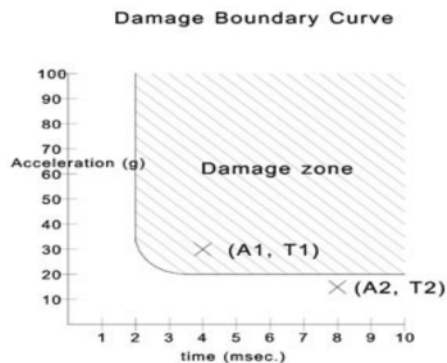
- 様々なデータ形式で出力可
- ASTM、ISO など国際的な規格試験への適合をトレーランスバンド機能で判定可
- グラフ表示は単独での表示や同時に複数表示することが可能
- リアルタイムに波形の表示及びデータの保存可
- プレイバック：手動で衝撃波形をプレイバック可
- リアルタイムでグラフのオートスケール可
- 自動で信号を保存
- Windows® 7, Windows® 8, Windows® 10 対応



SRS 解析



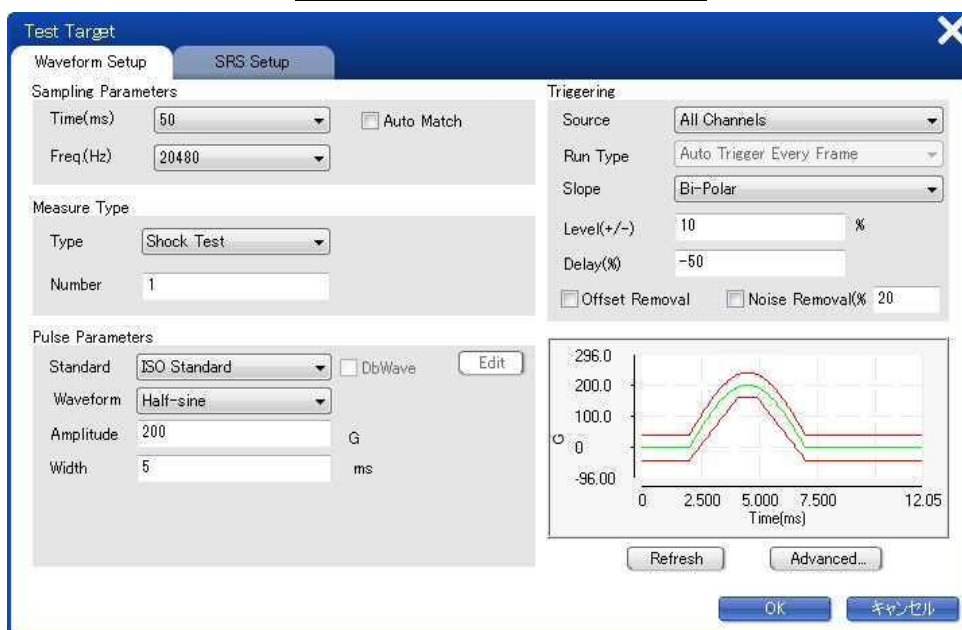
ダメージバウンダリーカーブ (DBC)



- ・ 分解能 : 1,1/2,1/3,1/6,1/12,1/24 オクターブ
- ・ D 値 (ダンピング) と Q 値の設定可能
- ・ SRS チャート、力変位解析、三軸解析、ねじれ衝撃解析可能
- ・ SRS の計算を理想的な波形を通じて行い自動で RRS を生成し、RRS テーブルや波形のトレランスの設定可能

- ・ 製品の脆弱性の評価
- ・ 限界速度変化の決定
- ・ DBC を知ることで、製品設計時の試験工数を減らすことができる
- ・ 過剰な緩衝材を減らすことができる

テストターゲットのセットアップ



 **エア・ブラウン株式会社**

電子機器部

本社 〒104-0061 東京都中央区銀座 8-13-1 銀座三井ビルディング 2 階
TEL. 03-3545-5725 FAX.03-3543-8865

大阪支店 〒541-0056 大阪府大阪市中央区久太郎町 3-6-8 御堂筋ダイワビル
TEL. 06-6282-4003 FAX.06-6282-4005

名古屋支店 〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄 2-3-6 NBF 名古屋広小路ビル
TEL.052-211-2206 FAX.052-211-2235